

報 告 書

2016年 6月 10日

様

議員名 佐藤成子

下記のとおり、政務活動費による視察を実施したので、ご報告します。

1 日 時	2016年6月3日（金）～5日（土）	
2 視 察 先	(1) 都 市 名 視 察 先 施 設 等	日本地方政治学会・日本地域政治学会 2016年東京大会 政権奪還と政策過程の再検討 立教大学池袋キャンパス於
	(2) 対 応 者	白鳥浩学会理事長・法政大学大学院公共政策研究科教授 各セッションの担当教授や議員・学会の顧問、常任理事や 理事の各地の大学教授や准教授
3 目 的	この学会の設立の背景に、国に対する地方と都市に対する地方があると認識できるが、2002年、国と地方の関係が見直された。トップダウン的な地方分権とボトムアップ的な地域主権、この2つが、お互いに補い合った行政のあり方が、地域住民の政治的選択の確立を要請し、将来的には、地方政治の確立を目指していると捉え、より住民に近い目線の中で、地方政治のあり方を探る。又、新たな将来の地方政治像を検討するとその目的を謳っている。地方議員として何ができるのか、他地域の議員とのコミュニケーション、情報交換を目的に参加する。	
4 内 容	(調査事項・調査結果を具体的に) 2016年度東京大会 政権奪取と政策過程の再検討 3日は現地視察・4日は、地方議員パネル・政策と教育・学会賞授賞式・シンポジウム：地方政治の新動向（地方創生を題材に）・元文部科学大臣下村博文氏講演（2020年に向けての教育・スポーツ・文化） 5日は、国際政治・現代地域政治パネル・2013年参議院選挙を振り返る・地方創生における地方自治の課題・統一地方選パネル・18歳選挙とその影響。マイナンバーを活用した新たな地方自治	

5 成果・市政への反映等	<p>このセミナーは、毎回同時に会場別でテーマごとの開催になるので、どれに参加するか選択するのに困ることがあるが、今回は4日しか参加できずしかも、私自身「地方議員パネル」の討論者だったので時間調整が大変だった。1コマ参加の自治体議員のパネルの内容を紹介し、静岡市と比較対象してみたい。</p> <p>報告者：①柏市議会議長・古川隆史議員 ②朝霞市議会議員・黒川滋議員</p>
--------------	---

(注)

- 1 この別紙は、視察先ごとに作成すること。
- 2 連名により作成することも可能。
- 3 この様式により難しい場合は、別の様式によることができる。